

保護者の皆様

東京都立駒場高等学校長  
小澤 哲郎

これからの教育活動等について

日頃より本校の教育活動について、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

標記の件について、下記のとおり、校長の方策をお伝えいたしますので、ご理解ご協力くださるようお願い申し上げます。

## 記

### ○骨子

- 1 進学指導特別推進校として教育活動の充実を図ります。
  - ・授業評価等を導入し、エビデンスに基づいて教育活動を改善します。
  - ・学習課題や宿題の質と量について、より効果が期待できるよう見直します。
  - ・進路指導の「駒場スタンダード」を確立し、組織的継続的な指導を実践します。
  - ・保護者向けの進路講演会・研修会を実施します。
  - ・若手中堅の教員を学校運営の中心的担い手として育成します。
- 2 一人1台端末の活用促進計画を策定し、学校全体での活用を推進します。
- 3 教育活動に関する透明性を確保するため、メール相談窓口を設置します。
- 4 駒場の魅力をSNSにより情報発信していきます。

### 1 進学指導特別推進校としての教育活動の充実

ご案内のとおり、令和4年、令和5年と連続して国公立合格者が著しく減少しています。進学指導特別推進校として大きな危機を迎えていると認識しています。国公立大の受験者数が伸び悩んでいることも一因ですが、過去5年間、その数に著しい変動はないことから、学習指導や進路指導を学校全体で組織的継続的に展開できていないことが要因であると分析しています。また、進学指導重点校においても、国公立受験者数を伸ばすことで難関私大等への合格者も増やすことにつながっていることを踏まえ、教科・科目の分け隔てなく幅広く学ぶことを生徒に奨励し、国公立大を志望する高い志を育むことが、進学指導特別推進校の使命であると考えます。

そこで、次のような方策を講じることとします。

- (1) 一人1台端末等を活用し、生徒による授業評価等の調査を試行的に実施します。調査結果は学校HP等で公表します。エビデンスに基づいて、教員・教科の指導力の一層の向上を図り、延いては学校全体の教育力の向上に繋げていきます。
- (2) 学習課題や宿題の質と分量について、より効果が期待できるよう見直しを図ります。すでに、5月の教科主任会議において、各教科での見直しを行う指示をしたところです。課題を課される生徒一人が1週間のサイクルで取り組むべき適切な質と量となるよう改善します。
- (3) 進路指導の「駒場スタンダード」を確立し、組織的継続的な指導を実践します。進路ガイダンスや面談の実施時期・方法やその内容などを明文化するとともに、ベテランの優れた指導実践を学年や進路部で共有することで、学校全体で組織的継続的な進路指導を行えるよう改善します。
- (4) 保護者向けの進路講演会・研修会を試行的に実施します。進学指導の充実には、保護者の皆様のご理解ご協力が不可欠です。保護者の皆様に現下の進路選択に関する知識や情報を提供するとともに、

ご家庭と学校が連携してお子様の進路を実現する一助としたいと思います。

- (5) 若手中堅の教員を学校運営の中心的担い手として育成します。学習指導等に優れた若手中堅教員を主幹教諭に登用し、上記の方策の具現化を図るなど、学校運営の中心的役割を担わせるよう育成してまいります。

## 2 一人1台端末の活用推進計画の策定

都立学校全校において、令和6年度に当初には全学年で一人1台端末を活用することになります。これを見据えて、下表のとおり活用推進を図ってまいります。活用のフェーズは、(1) 授業での教員主導による活用、(2) 授業での生徒主導による活動、(3) 特別活動等での教員・生徒主導による活用、の3種類を想定しています。活用状況については、授業評価等の調査時に併せて把握する予定です。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	備考
駒82期生						導入・研究	
駒81期生					導入・研究	活用	
駒80期生				導入・研究	活用	活用	導入機種見直し
駒79期生			導入・研究	活用	活用		
駒78期生		導入・研究	研究	活用			
駒77期生	導入・研究	研究	研究				
駒76期生							
		← 活用法の研究 →		← 全学年で本格活用 →			

## 3 教育活動に関するメール相談

教育活動全般に関してご心配なことやお困りのことについて、重大事案に発展しないよう、ご相談いただけるようにします。

アドレス [komaba\\_victor22@section.metro.tokyo.jp](mailto:komaba_victor22@section.metro.tokyo.jp)

※校長及び副校長のみが確認します。

## 4 SNSによる情報発信

日々の教育活動についてタイムリーに発信するとともに、保護者の皆様、松桜会の皆様、駒場を志望する中学生とその保護者の皆様、中学校や学習塾の先生方、地域の皆様に関心をもっていただきたい情報を発信してまいります。

## 5 その他

ご不明な点がございましたら、以下の問合せ先までお尋ねください。

### 【問 合 せ 先】

副校長 堀川 宏郎

電 話 03-3466-2481